

## 注入補修用・充てん接着用高粘度形エポキシ樹脂



# ボンド E208

CERI  
JIS A 6024  
CE0308038

●JIS A 6024〈建築補修用注入エポキシ樹脂〉硬質形(I)高粘度形適合品

「ボンド E208」は、建築補修用注入エポキシ樹脂規格に適合する高粘度形のエポキシ樹脂系接着剤です。垂直面や天井面のダレがほとんど無く、しかも注入時の流動性が良好で、間隙の注入材として特に適した材料です。

ボンド E208S : JAIA-002746 F☆☆☆☆  
JAIA-400933 4VOC基準適合  
ボンド E208W : JAIA-003891 F☆☆☆☆  
JAIA-400934 4VOC基準適合

### ■用途

注入：モルタル、タイルの浮き注入補修。アンカーピンの固定。コンクリート構造物などのひび割れ補修。  
タックコート(下塗り材)：天井面、垂直面を施工する樹脂モルタルのタックコート。  
ライニング：ガラスクロス貼り付け時のタックコート、および目詰め。  
樹脂モルタル用バインダー：「ボンド Pモルタル」(樹脂モルタル)用バインダー。  
その他：不陸調整、ピンホール目つぶし、接着、充てん。

### ■特長

JIS適合：JIS A 6024-2008 (建築補修用注入エポキシ樹脂)に適合します。  
揺変性：5mm前後の間隙でもダレがほとんどありません。  
作業性：マヨネーズ状で、混合や塗布および注入性に優れます。  
高強度：機械的強度および接着強さに優れます。  
耐水性：硬化後の耐水性や耐薬品性に優れます。

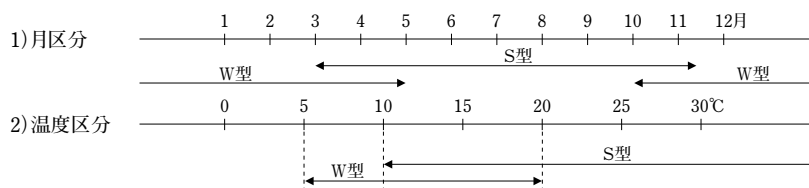
### ■性状

項目	ボンド E208S		ボンド E208W	
	主剤	硬化剤	主剤	硬化剤
主成分	エポキシ樹脂	ポリアミドアミン 変性脂環式ポリアミン	エポキシ樹脂	ポリアミドアミン 変性脂肪族ポリアミン
外観	乳白色マヨネーズ状	茶褐色マヨネーズ状	乳白色マヨネーズ状	茶褐色マヨネーズ状
混合粘度	淡黄褐色マヨネーズ状		淡黄褐色マヨネーズ状	
可使用時間	40±10分(30℃、500g)		40±10分(15℃、500g)	

※数値は規格値ではありません。

### ■使用方法

- 施工面は、ホコリや油などを取り除き乾燥させてください。
- 「ボンド E208」の主剤と硬化剤を2：1(質量比)の混合比で計量し、十分に混合攪拌して使用してください。
- 一度に混合する量は、可使用時間内に使い切れる量にしてください。
- 器具類に付着した樹脂は、硬化する前に有機溶剤でふき取ってください。
- 注入後はエポキシ樹脂が硬化するまで壁面に振動や衝撃を与えないよう養生してください。
- 低温時は硬化が著しく遅くなります。原則として5℃以上の環境で使用してください。
- S型、W型の使い分けは原則として下記の通りです。



技術データ

1. JIS A 6024 〈建築補修用注入エポキシ樹脂〉品質規格に基づく試験(測定値例)

品 質		品 名	ボンド E208S		ボンド E208W			
			試験条件	試験結果	JIS規格値	試験結果	JIS規格値	
粘性	スランプ性 (mm)		15±2℃	—	—	0	5以下	
			30±2℃	0	5以下	—	—	
接着強さ (MPa)		標準条件	標準条件	10.2	6.0以上	9.5	6.0以上	
			特殊条件	低温時	—	—	9.5	3.0以上
			湿潤時	6.5	3.0以上	8.7	3.0以上	
			乾湿繰返し時	9.1	3.0以上	7.6	3.0以上	
硬化収縮率 (%)		標準条件	1	3以下	2	3以下		
加熱変化	質量変化率 (%)		2	5以下	2	5以下		
	体積変化率 (%)		2	5以下	3	5以下		
引張強さ (MPa)		標準条件	43.3	15.0以上	44.6	15.0以上		
引張破壊伸び (%)		標準条件	3	10以下	3	10以下		
圧縮強さ (MPa)		標準条件	73.9	50.0以上	77.1	50.0以上		
種類および記号		高粘度形[H]	一般用[R]		冬用[W]			

2. 初期硬化性

試験の環境条件	試験体の作製時	試験体の養生時	試験時	引張せん断接着強さ
標準条件 (E208S)	標準状態 (23±2℃、(50±5)%)	標準状態24時間	標準状態	3.0 N/mm <sup>2</sup> 以上
低温条件 (E208W)	低温状態 (5±1℃)	低温状態36時間	低温状態	3.0 N/mm <sup>2</sup> 以上

3. 硬化樹脂の性能規格(社内規格値)

試験項目	品 名	ボンド E208S	ボンド E208W	試験方法
比 重		1.15±0.10	1.15±0.10	JIS K7112
圧縮降伏強さ (N/mm <sup>2</sup> )		50.0以上	50.0以上	JIS K7181/JIS K7208
圧縮弾性率 (N/mm <sup>2</sup> )		1.00×10 <sup>3</sup> 以上	1.00×10 <sup>3</sup> 以上	JIS K7181/JIS K7208

4. 硬化樹脂の性能(社内規格値)

試験項目	品 名	ボンド E208S	ボンド E208W	試験方法
曲 げ 強 さ (N/mm <sup>2</sup> )		30.0以上	30.0以上	JIS K7171/JIS K7203
引 張 強 さ (N/mm <sup>2</sup> )		20.0以上	20.0以上	JIS K7161/JIS K7113
衝 撃 強 さ (kJ/m <sup>2</sup> )		1.50以上	1.50以上	JIS K7111-1
硬 さ (HDD)		80以上	80以上	JIS K7215
引張せん断接着強さ (N/mm <sup>2</sup> )		10.0以上	10.0以上	JIS K6850

※養生：20±1℃で7日間

梱包容量 ●ボンド E208：3kgセット(主剤：2kg、硬化剤：1kg) ……4セット入り/1ケース

警告 健康に有害な物質を含有しています。かぶれやすい物質です。

注意事項 本品は下記の注意事項を守って取り扱ってください。より詳細な情報はSDS (またはMSDS) をお読みください。

- ①本来の用途以外には使用しない。②作業場所は十分に換気する。③眼に入ったり皮にふれないように注意し、必要に応じて保護具を着用する。④取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行う。⑤異常を感じた時は、必要に応じて医師の診察を受ける。⑥保管条件：直射日光を避け気温5～35℃、湿度45～85%の場所で保管する。使用後密封。⑦廃液は法令に従って処理すること。⑧使用温度：5℃以上。

※本品は使用方法・使用条件によって本来の性能を発揮できない場合があります。事前に目的の用途に適合するか必ず確認の上、ご使用ください。

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませようお願いいたします。(記載の性状などは2014年9月現在のものです。不明の点はお問い合わせ願います。)

国際単位系(SI)による数値の換算は、1kgf=9.8N、1cP=1mPa・s、1kgf・cm=9.8×10<sup>-2</sup>J、1MPa=1N/mm<sup>2</sup>です。1N/mm<sup>2</sup>は約10.2kgf/cm<sup>2</sup>に相当します。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

**コニシ株式会社** <http://www.bond.co.jp/> 大阪本社 / 〒541-0045 大阪市中央区道修町1-7-1(北浜TNKビル) TEL06(6228)2961  
東京本社 / 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-3(竹橋スクエア) TEL03(5259)5737

名古屋支店 TEL052(217)8624 仙台営業所 TEL022(211)5031 横浜営業所 TEL045(663)3184 広島営業所 TEL082(507)1911  
福岡支店 TEL092(551)1764 栃木営業所 TEL0285(43)1511 金沢営業所 TEL076(223)1565 高松営業所 TEL087(835)2020  
札幌支店 TEL011(731)0351 高崎営業所 TEL027(324)3002